

栗石町コミュニティ・スクール通信

栗石町教育委員会 令和3年 12月16日発行

御明神小学校

橋場の文化祭で作品展示



11月18日から23日まで、旧橋場小学校で「橋場の文化祭」と「いわてのクラフト展」が行われました。県内各地の作家さんによるクラフト市や、地元の方の作品展示が行われました。御明神小学校の児童の絵画や、家庭科の作品、書写の展示のコーナーもあり、旧橋場小学校の趣も



感じられる展示になりました。橋場地区には、旧橋場小学校の利活用を考える住民有志による「旧橋場小学校さおでんせ会」という団体があります。毎週木曜日には「木よう自習室」として、校舎を地元の人憩いの場として開放し、自由に集まることの出来る場を提供しています。地域の人や、小学生がスクールバス

で帰ってきた後、「木よう自習室」を利用しています。旧橋場小学校を利用した「橋場の文化祭」や、「木よう自習室」は、地域にとつての集いの場として定着しつつあります。御明神小学校は今回、児童の作品を展示し文化祭と連携しました。これを企画の段階から地域と学校が一緒に行くと、子どもたちがより地域を知る活動になっていくと思います。



一針一針、想いを込めて・・・

ふれあいサロン 雑巾寄贈

「ふれあいサロンかみはる」より、御明神小学校に手作り雑巾100枚が寄贈されました。今年度はコロナ感染症予防のため、「感謝の会」は規模縮小となり、お世話になった方々全員はお呼びできませんでした。そこで教務主任の菅田先生がサロンの活動日に訪問し、児童からの手紙を代読する形で感謝の気持ちを伝えました。サロンの皆さんは嬉しそうに、頷きながら聞いていました。町内では、「ふれあいサロン片子沢」「戸沢いきいきサロン」のみなさんも、御所小学校に手作り雑巾を寄贈してくださっています。



皆さんの作ってくれた雑巾のおかげで掃除が好きになりました。

♪「童謡の滴」のみなさん♪ お手玉をありがとうございます

町内で童謡唱歌に親しんでいる団体、「童謡の滴」(うたのしずく)が昨年の令和2年に結成25周年を迎え、コンサートの開催を企画しておりました。しかし、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、イベントを開催することが出来なかったことから、コンサートに来場いただいた方にプレゼントする予定だったお手玉を、町内の小学校、保育園、学童保育に進呈しました。



童謡や昔遊びなどの日本固有の文化を子どもたちに伝承したいと思っています。
(童謡の滴)